



2学期始業式には子どもたちにこんな話をしました!

みなさん、おはようございます。夏休み中大きな病気やけがなく、今日の始業式を迎えることができたことを嬉しく思います。充実した夏休みを過ごすことができましたか。

7月28日(月)には、サマースクールが開かれました。校長先生も参加したみなさんの様子を見にいきましたが、夏休みのよい思い出を創ることができたのではないかと感じました。また、サマースクール開催にあたっては実行委員会のみなさん、ボランティアのみなさん、保護者のみなさまのご協力があったから実現できたと感じています。大変お世話になりました。

話はかわりますが、校長先生が一番苦手な動物は「蛇」です。大きさに関係なく大の苦手です。「へび」という音を聞くだけで嫌な気持ちになります。もちろん、蛇を見かけたらすぐに逃げ出します。

みなさんは、蛇は脱皮を繰り返すことは知っていますか。今日は「蛇」に関する、昔のドイツ出身で1844年生まれのニーチェという人が残した有名な言葉を紹介します。それは、「脱皮しない蛇は滅びる」という言葉です。これは、今までの古い自分を脱ぎ捨てて新しい自分に生まれ変わり続けることの重要性を表した言葉です。「脱皮する」とは「成長する」「前に進む」という意味があります。自分の殻は、自分の強さであったり、自信であったりするけれど、場合によっては、成長や変化をさまたげる弱点にもなってしまいます。「自分の殻の中に閉じこもっていることは、心地よいことですが、そこに成長はない」そういうことを表している言葉です。蛇って大人になると年3回ぐらいしか脱皮しないのですが、成長期、まさにみなさんが過ごしている小学校から中学校にかけてと同じ時期は、年10回くらい脱皮するらしいです。

1年の中で一番長い2学期は、脱皮をするチャンスだと思います。どんな自分になりたいのかを問い直しながら前に進み、成長できることにつながることを願っています。たくさんの成長を自分で感じてほしいと思います。そのためには、まずは自分のゴールをしっかりとイメージして道を歩いていくことが大切です。自分の学びは自分でつくるという意識も必要です。そんな生活を送ることができたら、みんなが安心して学び 幸せを創る学校にまた一步近づくと思います。校長先生も南原小学校の先生方も、いくつになってもよりよくなろうと変わり続ける存在であろうと思っています。



運動会に向けて練習に取り組んでいます!

本校の運動会は、児童一人ひとりが運動会の目的を理解し、各係活動や競技にめあてをもって取り組めるようにしています。また、児童の思いが生かされる運動会になるために、児童自らが主体的に関わられるよう指導支援を行っています。運動会をとおして、自分に関する態度では、レジリエンス=失敗やストレスから立ち直る力、自己制御=自分をコントロールする力、創造性=新しいことを生み出す力を、他や社会に関する態度では、コミュニケーション=他者との交流を円滑にする力、協調性=他者と協力して課題に取り組む力を育成していきます。児童の成長の様子をぜひご覧いただければと思います。



全体練習のようす



選抜リレーのようす



紅組団長から今日の練習のめあてを発表

スローガン「一致団結 絆の力で勝利をつかめ!南原!」

40th
Anniversary

日時 令和7年9月27日(土) 雨天順延 8:15(開会式) ~ 12:30(下校)

南原小学校は、次年度(2026年度)創立40年を迎えます!

40

本校は、昭和62年4月1日に、当時今市市立の19番目の学校として創立開校いたしました。本校が創立するまでは、多くの方々の長い間のご苦労ご努力があり、念願の開校は、地域の人々の喜びも一入でした。それから40年、南原小学校は、令和8年度創立40年を迎えます。これまで多くの方々の深いご理解とご協力とご援助により歴史を積み重ねてきました。児童と教職員と地域で、南原小学校40年目の一年間を思い出に残る創立40周年記念事業として計画し、お祝いしていこうと考えています。詳細は改めてお知らせいたします。何卒ご協力の程よろしくお願ひいたします。

南原小HPからも
本校の教育活動や
児童の様子を
ご覧になれます



1. 自立
2. 協働
3. 創造

